

教育のひろば

No.3

平成14年度 第23回 少年の主張 仙南地区大会 盛会裏に終わる

白石市内中学校の弁論発表者

去る8月28日(水)午後1時半より遠刈田中学校で少年の主張が開催されました。

白石市内の中学生は、足元をきちんと見据えてしっかりと自分の考えを主張していました。次の生徒さんたちは、当日弁論発表をされた方々です。

●私に生まれた勇氣

南中学校 3年
半澤 千穂 さん



●みんなに支えられて

白石中学校 3年
芝辻 喜和 さん



●夢に向かって

福岡中学校 3年
大宮 晴香 さん



●本当の自分に

東中学校 3年
吉田 智子 さん



●笑顔になるとき

小原中学校 3年
半沢 和也 さん



宮城県青少年補導センター連絡協議会主催

「一斉街角指導日」の実施結果について

11月1日(金)

15:30~18:30 市内店舗、公園、ゲーム場など

11月の「全国青少年健全育成強調月間」期間中に、県内各青少年健全育成機関では、地域の実情を踏まえ、「愛の一声」による街頭指導活動を一斉に展開することで青少年の健全育成、非行防止を目指しました。

白石市青少年相談センターでも、市内小中高の生徒指導関係の先生や少年補導員、主任児童員による相談員が、街頭指導活動を実施しました。

その結果、

- 高校生の下校を待ち伏せしていた無職少年が7~8名たむろしていた現場に直面したので、該当高等学校に連絡し警察と連携をとり難を逃れた。
- 市内のお店の方々からは、万引きは一向になくならないようだとの感触を得た。
- 中学生の二人乗りを見かけたので、その場で注意した。
- ゲーム場で小学生が子どもだけで遊んでいたため、帰宅するよう指導した。

などが報告されました。

ただ、一般的に子どもたちの生活が落ち着いていて、注意や指導に素直に応じているとのことでした。白石市青少年相談センターの32名の相談員は、

常に **街頭巡回補導活動** を行っています。

特に12月、**年末は、街頭巡回補導活動**を徹底します。